
KOHJINSHA SH シリーズ

BIOS 設定プログラム説明書

◆ BIOS について

BIOS とはパソコン制御を行うプログラムの一種です。搭載されているメモリー、ハードディスクなどの情報を CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に保存し、パソコンが起動するとき内容を比較することで、本体が正常かどうかのチェックを行っています。

その BIOS が記憶する情報を変更するプログラムが BIOS 設定プログラムです。

BIOS 設定プログラムで変更を行う場合、あとで参照できるよう、現在の設定をメモなどに控えておくことをお勧めいたします。

また、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、表示と多少異なる場合があります。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定を間違えると、深刻なトラブルを引き起こすことがあります。

内容を変更する際はご注意くださいとともに、ご理解できない場合は変更を行わないことをお勧めいたします。

◆ BIOS 設定プログラムの起動方法

電源投入直後、KOHJINSHA ロゴが表示されているときに [F2] キーを数回押します。

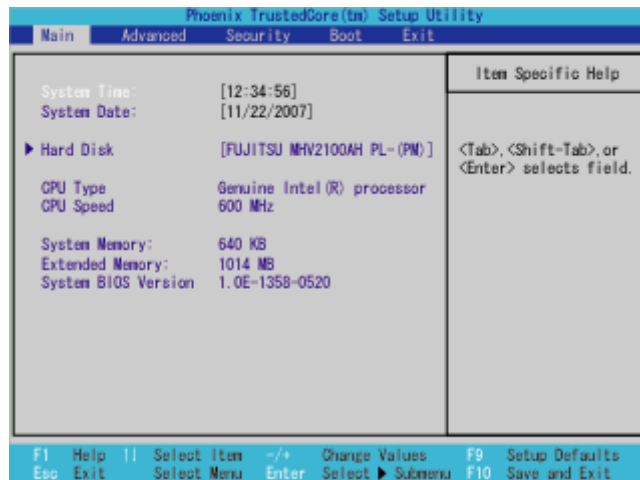


[図 1] KOHJINSHA ロゴ

本体のチェックが完了後、BIOS 設定プログラムのトップメニューが表示されます。

◆ トップメニュー

変更したい項目をカーソルキー[←][→]を使い、選択項目を変更します。



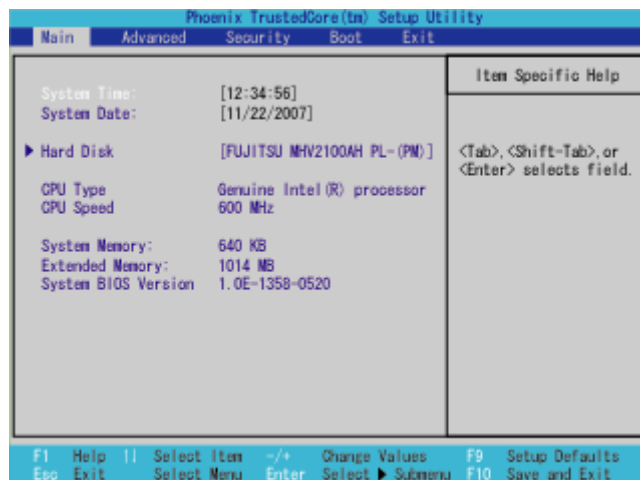
[図2] トップメニュー

トップメニューからは以下の各メニューへの切り替えができます。

- Main ... 本体の時刻設定、本体の状態確認
- Advanced ... USB など内蔵機器の設定
- Security ... パスワードなどセキュリティ設定
- Boot ... 起動順位設定
- Exit ... 設定の保存、取り消し、BIOS 設定の終了

◆ Main メニュー

変更したい項目をカーソルキー [↑][↓]で選択します。



[図3] Main メニュー

Main メニューからは以下の設定が行えます。

- System Time
本体の時刻設定を行います。
数字キーで値を入力し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。
- System Date
本体の日付設定を行います。
数字キーで値を入力(24 時間制)し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。

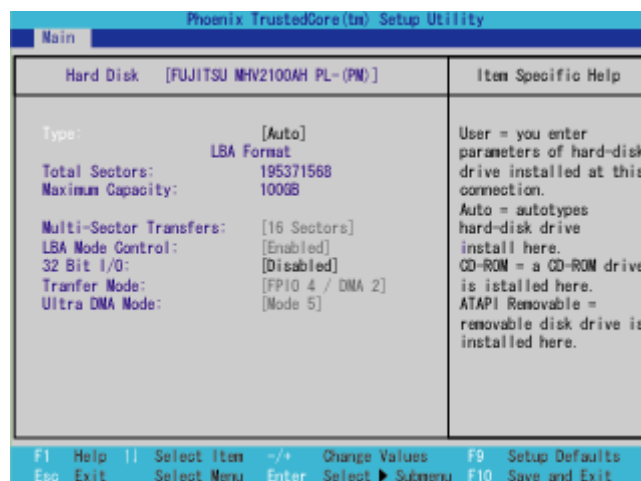
- Hard Disk
内蔵されている機器の設定を行います。
[Enter]キーを押すと、Hard Disk 設定サブメニューが開きます。

以下の項目は本機の設定が表示されます。

- CPU Type ... CPU の種類、型式
- CPU Speed ... CPU の動作周波数
- System Memory ... システムメモリのサイズ
- Extended Memory ... 拡張メモリのサイズ
- System BIOS Version ... BIOS のバージョン

■ Hard Disk 設定 サブメニュー

変更したい項目をカーソルキー [↑][↓]で選択します。



[図4]Hard Disk 設定サブメニュー

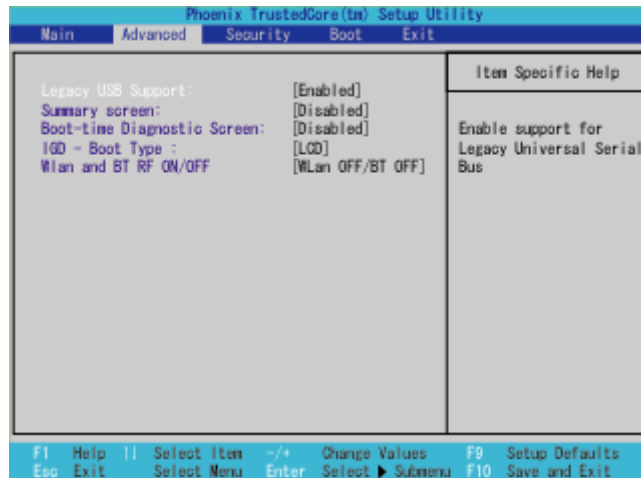
内蔵ハードディスクの詳細設定を行います。

項目の内容を変更した場合、正常に動作しなくなる原因となりますので、変更は行わないでください

- Type ... 接続機器のタイプ設定を行います。
- Multi-Sector Transfers ... マルチセクター転送モードの設定を行います。
- LBA Mode Control ... LBA モードの設定を行います
- 32bit I/O ... 32ビットIDE転送モードの設定を行います
- Transfer Mode ... 転送モードの設定を行います
- Ultra DMA Mode ... Ultra DMA モード設定を行います。

◆ Advanced メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[スペース]キーで、設定値を切り替えます。

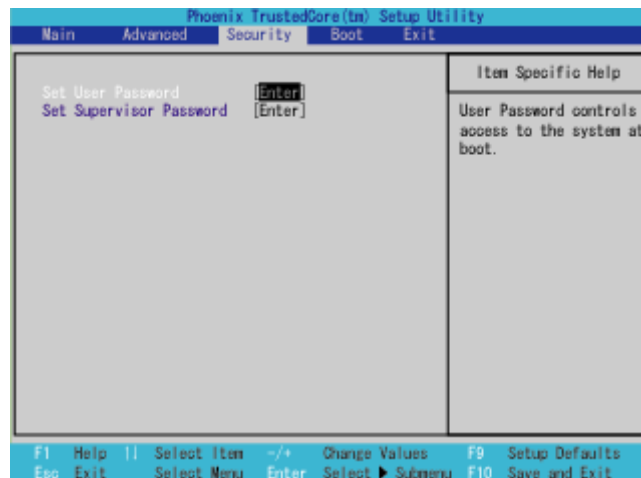


[図5] Advanced メニュー

- Legacy USB Support
Legacy OS 使用時、USB ポートのエミュレーションを使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
また、USB 機器から起動する場合、(Enabled)に設定する必要があります。
- Summary Screen
起動時、サマリー画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
- Boot-time Diagnostic Screen
起動時、検査画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
- IGD - Boot-Type
起動時、画面表示を LCD のみ表示する(LCD)、アナログ RGB ポートのみ表示する(CRT)を指定します。
- Wlan and BT RF ON/OFF
本体前面の WIRELESS スイッチ有効時の初期値を指定します。
 - Wlan OFF /BT OFF ... 無線 LAN 無効 / Bluetooth 無効
 - Wlan OFF /BT ON ... 無線 LAN 無効 / Bluetooth 有効
 - Wlan ON /BT OFF ... 無線 LAN 有効 / Bluetooth 無効
 - Wlan ON /BT ON ... 無線 LAN 有効 / Bluetooth 有効

◆ Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで設定を行います。



[図6] Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

● Set User Password

本体の起動、および BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。

すでに、パスワードを設定しているときは “Enter Current Password” が表示されます。

現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

“Enter New Password”の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

同一手順で“Confirm New Password”項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。

現在設定されているパスワードを解除する際は、“Enter New Password”、“Confirm New Password”とも何も入力せずに[Enter]キーを押します。

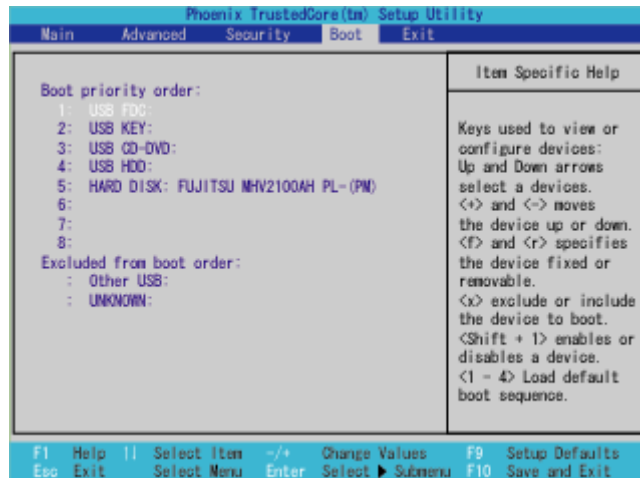
- ✓ パスワードの長さは最大8文字以内です。
- ✓ User パスワードで BIOS に入った場合、Boot メニュー他、一部の設定の変更を行うことは出来ません。

● Set Supervisor Password

Set User Password と同一の手法で設定を行います。User Password のような制限はありません。

◆ Boot メニュー

機器の起動する優先順位を設定します。
数字の順番が起動順位となります。

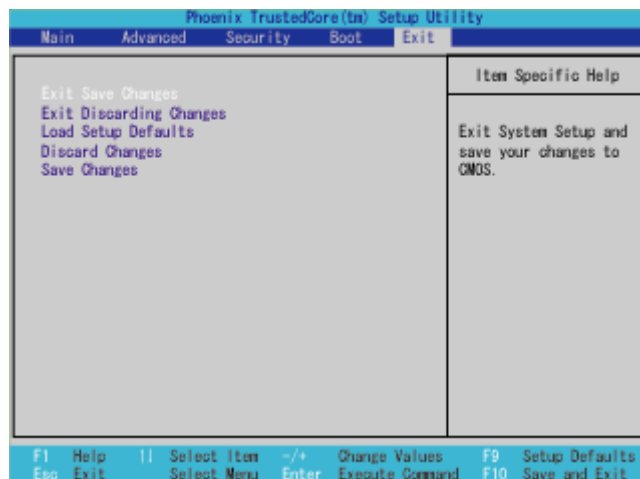


[図7]Boot メニュー

優先順位を変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]+[;]キーおよび[Fn]+[P]キーで、順位を切り替えます。

◆ Exit メニュー

Exit メニューからは以下の設定が行えます。
変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで決定します。



[図8]Exit メニュー

- Exit Saving Changes ... 現在の設定を保存し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Exit Discarding Changes ... 現在の設定を破棄し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Load Setup Default ... 現在の設定を破棄し、初期設定値にもどります。
- Discard Changes ... 現在の設定を破棄し、以前保存されている値にもどります。
- Save Changes ... 現在の設定を保存します。

各項目を決定すると、内容確認のためのメッセージが表示されます。
その実行する場合は[Yes]、取り消す場合は[No]をカーソルキー [←][→]で選択します。
[Enter]キーを押すと決定します。